



康心会汐見台病院

## 産科だより

平成 30 年

先日、ベネッセさんから嬉しいものが届きました。それは「産院から寄せられたありがとうの声をご紹介」というもの。「お誕生日記念プレゼント」に応募していただいた方から産院へ当院宛のものがあつたそうです。ご紹介します。

★看護師さんがみんな優しくしてマリア様のようにでした。★初産で不安いっぱいでしたが最初から最後までずっと気にかけて下さりとても感謝しています♪ ★入院中はご親切に対応してくださり、ありがとうございます。★産後のサポートがとても手厚く、毎日助産師の方に気にかけて頂けて、ものすごく心強かったです。また産むとしたら同じ病院で出産したいです。

★スタッフの方のサポートのおかげで無事に出産することができました。とても感謝しています。と、5つのコメントが寄せられています。文字数の関係上、省略している部分もありますが、このようなコメントをいただけて、スタッフ一同嬉しく思います。これを励みにこれからも日々頑張ります。



### ◆小児科と産科

当院には小児科が併設されています。そこで、当院の小児科がどのように産科と関わっているかをご紹介します。

まずは生後1日目の診察。出生後1日目に正常異常の有無に関わらず、全員行います。出生直後はどの施設でも助産師によって行われますが、当院ではその翌日にもう一度、小児科の先生によるチェックが入ります。小児の専門科によるチェックで気になったことがあれば、退院前にもう一度チェックし、大事な赤ちゃんの異常を早期発見できます。

さらに、24時間体制ということは、日中・夜間・休日問わず、出生直後から退院まで何かあった場合はすぐに診察を受けることができます。お産を控えている妊婦さんが入院し、出生後の赤ちゃんの異常が予測できる場合には事前に報告して情報共有や必要があれば小児科の先生がお産に立ち会い、すぐに対応できるようにしています。小児科の先生がいてくれることは、私達も安心ですし、ママたちも安心ですね。

ママの入院期間中は、1日目の診察のみで終わる子もいますが、中には黄疸の値が高くなったり、心雑音が続くなどの理由で、小児科の入院扱いとなり、治療を受ける子もいます。退院後も1ヶ月健診や乳幼児健診でフォローしていきますので、小児科外来でも同じ先生が担当することもあるかもしれません。顔見知りの先生

がいると入院中の経過もわかってるので、話が伝わりやすいですね。また同じ病院内のことなので、出生後のこと、分娩経過などを再度確認することもできます。乳幼児健診には産科の助産師もはいることがありますので、育児の相談なども出来ます。なにかありましたら、気軽にお声をお掛けくださいね。



### ◆今月の赤ちゃん

今回は出生直後の赤ちゃんです。出生後5分はママの胸でカングルーケアをして、体重測定の間です。まだ沐浴をしただけでもないのに、すごくきれいですよね。いつもここで紹介している赤ちゃんは生後数日経っているので、生理的黄疸があり、少し黄色みを帯びた子が多いですが、今回は出生直後特有のピンクがかかった肌なのがわかりますか？なぜ「赤ちゃん」と呼ばれるのが理解できますね。さつきまでママのお腹の中にいたとは思えないほど、きれいでしっかりした身体付きですよね。

担当 郷原

